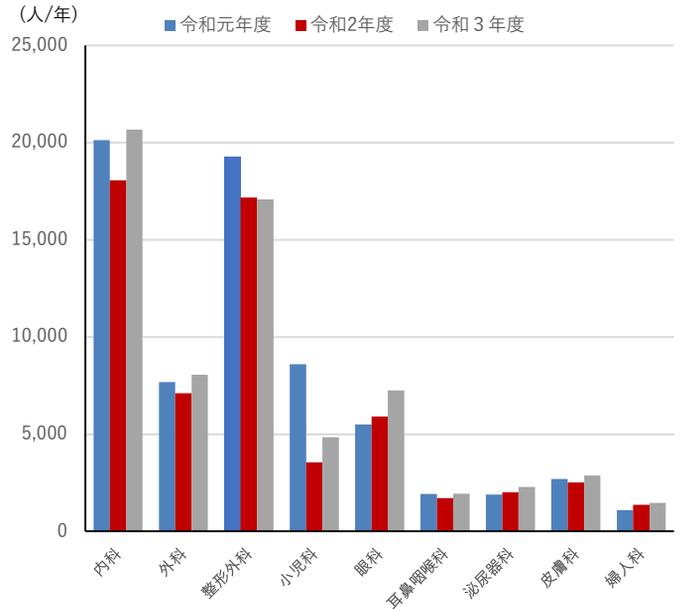


イ) 一日あたり外来患者数①

① 外来患者受け入れ状況（再掲）

- 令和2年度に減少したものの、令和3年度に令和元年度の同水準まで回復している。
- 診療科別にみると、整形外科、小児科の患者数が減少傾向にある。

診療科	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	延べ患者数	平均患者数(人/日)	延べ患者数	平均患者数(人/日)	延べ患者数	平均患者数(人/日)
内科	20,141	68.7	18,066	61.9	20,682	70.8
外科	7,682	26.2	7,102	24.3	8,056	27.6
整形外科	19,282	65.8	17,184	58.8	17,083	58.5
小児科	8,599	29.3	3,553	12.2	4,853	16.6
眼科	5,495	18.8	5,910	20.2	7,262	24.9
耳鼻咽喉科	1,934	6.6	1,720	5.9	1,943	6.7
泌尿器科	1,896	6.5	2,003	6.9	2,283	7.8
皮膚科	2,693	9.2	2,522	8.6	2,874	9.8
婦人科	1,082	3.7	1,372	4.7	1,464	5.0
計	68,804	234.8	59,432	203.5	66,500	227.7

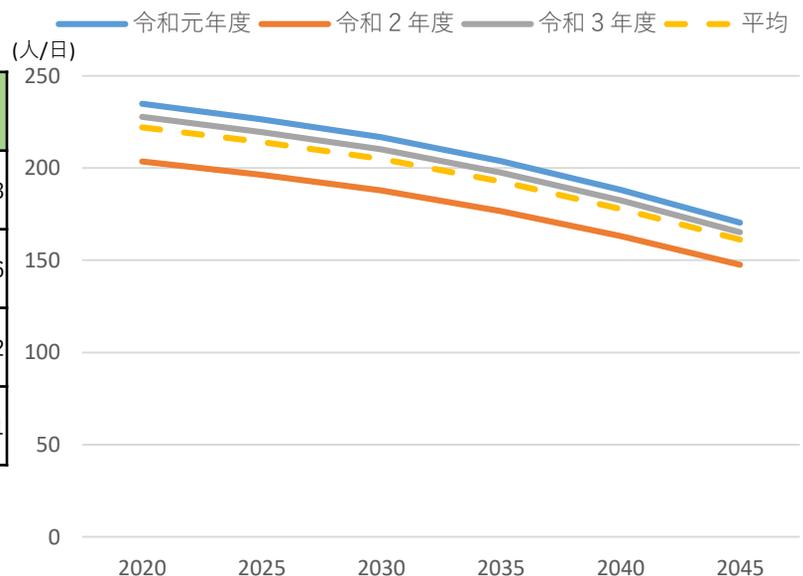


② 患者推計グラフ（1日あたり患者数）

- 「桜川市 ICD傷病分類別 外来患者推計」にて算出した年齢構成別患者推計の2020～2045年の増減率を「さくらがわ地域医療センター延べ外来患者数実績」に掛け合わせて、5年ごとの年間延べ患者数を推計しました。

【実績ベースの推計】

年	2020	2025	2030	2035	2040	2045
R1実績	234.8	226.3	216.7	203.7	188.1	170.3
R2実績	203.5	196.2	187.8	176.5	163	147.6
R3実績	227.7	219.5	210.1	197.5	182.4	165.2
平均(R1-R3)	222.0	214.0	204.9	192.6	177.8	161.1

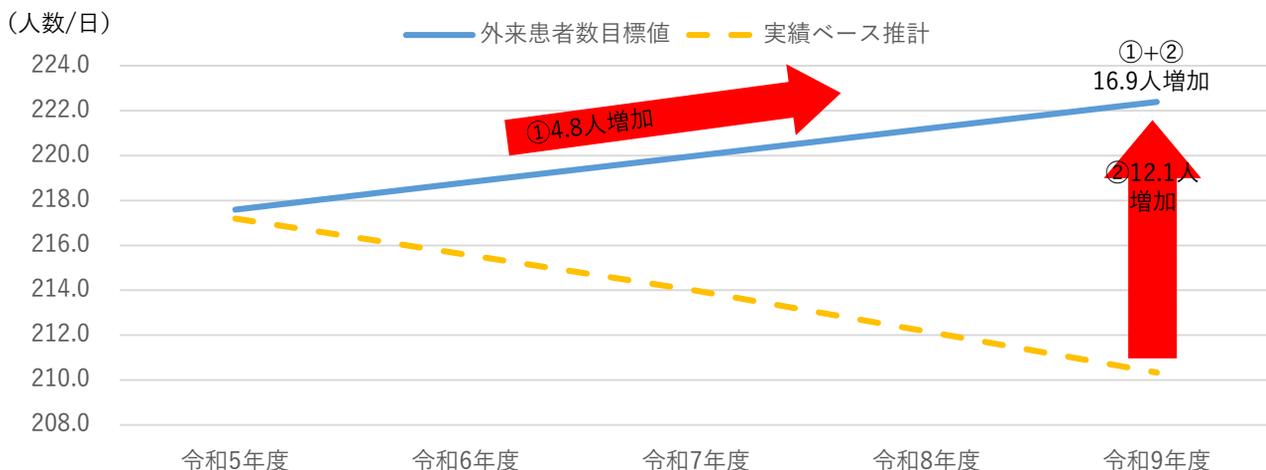


イ) 一日あたり外来患者数②

③ 目標設定方法

■ 当面の間、新型コロナウイルス感染症の影響が見込まれるため、令和9年度に流行前の水準に戻ると見込む。また、患者推計により患者数が減少すると見込まれることから、流行前の水準を維持する目標設定とする。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値 A	217.6	218.8	220.0	221.2	222.4
実績ベース推計 B	217.2	215.6	214.0	212.2	210.3
差(A-B)	0.4	3.2	6.0	9.0	12.1



ウ) 紹介率・逆紹介率

① 目標設定方法

■ 開院後、一定程度連携が取れていることから、実績平均値で設定する。

実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均
紹介率	16.6%	14.9%	14.0%	15.2%
逆紹介率	8.0%	10.2%	8.8%	9.0%

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
紹介率	15.2%	15.2%	15.2%	15.2%	15.2%
逆紹介率	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%

ウ) 救急搬送件数、救急受入件数

① 目標設定方法

■ 外来患者数と同様、令和4年度まで新型コロナウイルス感染症の影響が見込まれるため、令和9年度に流行前の水準に戻ると見込む。また、患者推計により患者数が減少すると見込まれることから、流行前の水準を維持する目標設定とする。

救急搬送件数

実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均
件数/年	323.0	293.0	328.0	314.7

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
件数/年	310.5	313.1	315.7	318.4	321.0

救急受入件数

実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均
件数/年	1949	774	722	1148.3

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
件数/年	1444.5	1544.8	1645.1	1745.4	1845.8

エ) 訪問看護

① 目標設定方法

■ 開院以降、実績値を伸ばしているため、高齢化により今後も需要が増加すること見込む。

直近実績値から設定する。

実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人数/日	6.8	8.9	13.5

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
人数/日	13.8	14.0	14.2	14.4	14.6